

OPPO と Google Cloud が協業深化:「記憶の共生」と「プライバシー保護」を通じて次世代 AIOS の実現へ

【2026 年 1 月 15 日中国・北京】- 人工知能(AI)によって、スマートフォンが単なるツールから日常生活を支える有能なアシスタントへと変化している中、OPPO は次世代 AI オペレーティングシステム(AIOS)のビジョンを発表しました。北京で開催された「Google Cloud Export Summit」で、OPPO は Google Cloud との協力によって実現する戦略ロードマップを明らかにし、「メモリーシンビオシス（Memory Symbiosis <記憶の共生>）」と「プライバシー保護」を軸に、AI が自然に生活に溶け込み、より便利で進化した未来の実現に向けた業界の方向性を示しました。

「AI の本質はユーザーを理解することにあります。Google Cloud との協業を通じて、私たちは OPPO AI を真にパーソナライズされた有能なパートナーへと発展させていきます。これはユーザーを理解し、行動を予測し、強力かつ直感的な方法でユーザーを支える存在になるということです」と、ハオナン・ルー氏（OPPO 大規模モデルアルゴリズム責任者）は述べました。さらに、同氏は、AIOS は、単なる機能の集合ではなく、一人ひとりのニーズをしっかりと捉え、信頼できるパートナーになってこそ意味があると強調しました。



システムレベルでユーザーの課題を解決へ、統合された AI 体験を実現

モバイルデバイスに搭載される AI 機能が増える一方で、ユーザーは今も、「情報を記憶すること」「必要な情報を見つけること」「次に必要な情報を先回りして得ること」という 3 つの根本的な課題に直面しています。OPPO は、記憶を基盤として統合した次世代 AIOS でこれらの課題に対応していきます。

情報を的確に記憶するため、OPPO はグローバルで AI マインドスペースを導入しました。これは、テキスト、画像、音声入力から情報を整理し蓄積する、システムの「第二の脳」として機能しています。

Google Gemini とともに搭載された AI マインドスペースは、OPPO デバイスに保存された記録をもとに、ユーザーにパーソナライズされた回答を提供することを目指しています。情報をよりの確に検索するため、OPPO は Google Cloud と連携し、自然な言語理解能力を強化した AI サーチに進化させました。ユーザーは、日常的に使用する言葉を使って、複数のアプリを横断しながらシームレスに情報を探すことができます。

ユーザーのニーズを予測するために、AI サジェストは端末上のリアルタイムな利用状況と記憶データを組み合わせてユーザープロフィールを更新し、適切なタイミングで先回りした提案を行います。

これら 3 つの機能は、包括的なプライバシー保護の仕組みと AI マインドスペースの記憶の管理を通じて相互に結びついています。AI サーチは保存データを活用してパーソナライズされた検索を行い、AI Suggest はユーザーの行動やメモリー特性に基づいて高精度な提案を行いながら、ユーザーデータのセキュリティとプライバシーを確保します。

More Intuitive and Effective AI Experience



AI Mind Space

Effortlessly
manage scattered
information for you.



AI Search

Search across a vast
amount of information.



AI Suggest

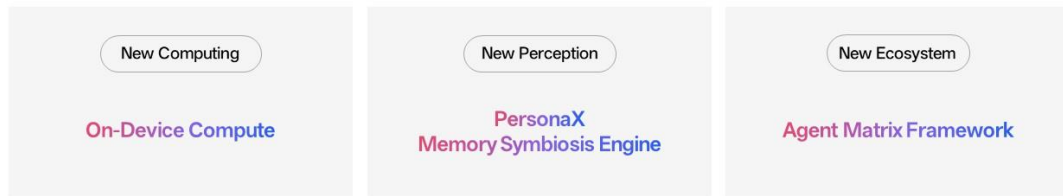
Get personalised
service
recommendations.

oppo

AIOS におけるプライバシー強化とオープンなエコシステムの推進

AI が日常生活に欠かせない存在となる中で、データのプライバシーはユーザーからの信頼を得るために極めて重要です。OPPO は、プライバシーを確保しながらクラウドコンピューティング機能を提供するため、プライベートコンピューティングクラウド(PCC)アーキテクチャを導入しました。PCC は、AIOS を拡張するための安全な基盤であり、Google Cloud の Confidential Computing（機密コンピューティング）を高度に活用した、グローバル分散型のエンドツーエンド協調システムです。これによって、データを暗号化したまま活用することが可能となります。

テクノロジーは、広く普及してこそ真の価値を発揮します。OPPO の AI 戦略は、New Computing、New Perception、New Ecosystem という 3 つのコンセプトを軸に構築されており、オンデバイスコンピューティング、PersonaX メモリー共生エンジン、Agent Matrix フレームワークという 3 つの技術的な柱によって支えられています。オープンな協業を通じて、OPPO はエコシステムを越えた Agent-to-Agent の相互運用を進めています。Google Cloud との取り組みは、その姿勢を象徴するものであり、世界中の開発者と連携しながら、アプリの垣根を取り払い、さまざまなシーンに対応するシームレスなインテリジェントサービスネットワークの構築を目指します。



oppo

OPPO と Google Cloud は、ユーザーからの信頼を基盤としたプライバシー重視のインフラ構築とオープンなエコシステムの推進にともに取り組んでおり、高度にパーソナライズされた AIOS の実現を目指しています。

※ 国や地域によって利用できる AI 機能は異なります。

OPPO について

OPPO は、「Make Your Moment（自分だけの瞬間を描こう）」をブランドスローガンに掲げる世界をリードするスマートデバイスブランドです。2008 年に最初のフィーチャーフォン「A103 Smiley Face」を発表以来、OPPO は、デザインの美しさと革新的な技術を両立させながら、新たな価値の創出を目指してきました。現在 OPPO は、Find シリーズや Reno シリーズを中心とした多様なスマートフォンや IoT 機器、ColorOS を提供しています。OPPO は、70 以上の国と地域で事業を展開、4 万人以上の従業員が「自分らしさを愛し、今を楽しむ」世界中のお客様を応援しています。

公式 WEB サイト:	https://www.oppo.com/jp/
X:	https://x.com/OPPOJapan/
Instagram:	https://www.instagram.com/oppojapan/
TikTok:	https://www.tiktok.com/@oppojapan_official
Facebook:	https://www.facebook.com/OPPOJapan